

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	多機能型クリスタル	事業所番号	4312700703
住 所	熊本県宇城市小川町新田出201	管理者名	高木陽誠
電話番号	0964-43-5600	対象年度	令和 7 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt; 日本業務食品株式会社 本社工場 幸誠株式会社 通販製品製造</p> <p>&lt;実施日程&gt; 日本業務食品株式会社 2019年11月30日より現在まで継続 幸誠株式会社 2020年2月1日より現在まで継続</p> <p>&lt;実施した生産活動・概要&gt; 主に海藻製品の製造、選別、計量、袋詰め等の作業を実施した。利用者はシフト制で1日あたり10人程度が従事し、年間延べ利用者数は2,010人、年間合計作業時間は8,541時間であった。作業内容は前年度と大きな変更はなく、継続して安定した生産活動に取り組んだ。</p> <p>&lt;目的&gt; &lt;地域にとってのメリット&gt; 地元企業と継続的に連携することで、地域企業の人手不足の緩和に寄与し、地域産業の維持や地域雇用への貢献を図ることを目的としている</p> <p>&lt;対象者にとってのメリット&gt; 一般就労に近い環境の中で、継続して作業に取り組むことにより、作業技術や集中力、責任感を身につけることを目的としている。 また、職員の支援を受けながら経験を重ねることで、働く意義や就労への意識を深めることにつなげている。</p> <p>&lt;成果&gt; 連携先企業から依頼された作業について、継続して安定的に対応することができた。特に作業の丁寧さについて評価を受けており、品質を保ちながら生産活動を継続できている。利用者が継続して作業経験を積むことで、各工程への理解が深まり、安定した作業遂行につながった。 また、年間を通じて延べ2,010人が従事し、合計8,541時間の生産活動を実施することができ、地域企業の製造活動の支えとなった。 一方で、丁寧さは評価されているものの、作業スピードについては今後さらに向上が必要である。近年は賃金水準も上がっていることから、今後は品質を維持しつつ、生産性の向上や作業効率の改善を進めていくことが課題である。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
---	---

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>丁寧に作業へ取り組んでいただいております。品質面では高く評価しています。</p> <p>継続的に作業を担ってもらうことで、人手不足の緩和にもつながっている。</p> <p>今後は、現在の丁寧さを維持しながら、作業スピードや対応力がさらに向上することを期待しています。</p> <p>&lt;今後の連携強化に向けた課題&gt; 品質を維持しつつ、生産性向上につながる作業スピードの向上が課題である。</p> <p>今後は、作業工程の見直しや経験の積み重ねを通じて、より安定的で効率的な対応体制を整えていきたい。</p>			
連携先企業名	日本業務食品株式会社	担当者名	高木孝和